

共同利用施設整備計画認定申請書

年 月 日

宮城県知事 殿

住所

名称

代表者の氏名

家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進を図るための共同利用施設に係る畜産経営環境調和推進資金融通措置要綱（平成 11 年 11 月 9 日付け 11 畜 A 第 2560 号農林水産事務次官依命通達）第 3 の規定により、次の共同利用施設整備計画の認定を申請します。

共同利用施設整備計画

1 施設整備を図ろうとする者の概要

(1) 設立年月日

(2) 主たる事業内容（資料添付に代えることも可）

(3) 整備を図る施設の所在地（予定所在地）

(4) 構成員全員の家畜排せつ物の管理及び利用状況（申請が任意組合の場合のみ記載することとし、別紙様式を用いること。）

2 家畜排せつ物の利用の現状及び目標

(1) 家畜排せつ物の管理及び利用方法の概要

(2) 家畜排せつ物の管理及び利用量

	現状	目標（年度）
①家畜排せつ物の管理量 家畜頭数換算 牛 豚 鶏 馬 その他（ ）	t／年 頭 頭 羽 頭 頭・羽	t／年 頭 頭 羽 頭 頭・羽
②たい肥製造量	t／年	t／年
③たい肥販売量	t／年	t／年

（注）「目標年度」は，計画作成年度から概ね5年後とする。

(3) 家畜排せつ物の利用の促進に関する技術の向上を図るための具体的な方法

3 施設整備の内容及び実施時期

(1) 施設・機械の整備

事業内容		施設規模		事業費 (千円)	実 施 年 度
		現況	目標（年度）		
施設・機械の種類					
合計					

4 資金の調達方法

資 金 名		調達（千円）				
		年度	年度	年度	年度	年度
農林漁業金 融公庫資金	畜産経営					
	環境調和					
	推進資金					
農協系統資金						
その他借入金（ ）						
自己資金						
補助金（国・県・市町村）						
合計						

(別紙様式)

構成員全員の家畜排せつ物の管理及び利用状況

住 所 氏 名	飼養家畜の種類・ 頭羽数	家畜排せつ物の管理及び利用の現状

(注) 「家畜排せつ物の管理及び利用の現状」の欄には、当該構成員が管理する家畜排せつ物の数量，たい肥の製造量及び販売量，たい肥化施設等の整備の状況，たい肥センターの使用頻度等について記載するものとする。